

女川原子力発電所 1 号機第 1 5 回定期検査主要機器点検情報

(平成 1 4 年 1 2 月分)

No . 4

1 . 件 名 : 残留熱除去系第 2 注入隔離弁弁体 , 弁座の浸食について

2 . 月 日 : 平成 1 4 年 1 2 月 1 0 日 (火) (発生 発見 確認)

3 . 場 所 : 原子炉建屋

4 . 設 備 : 残留熱除去系第 2 注入隔離弁

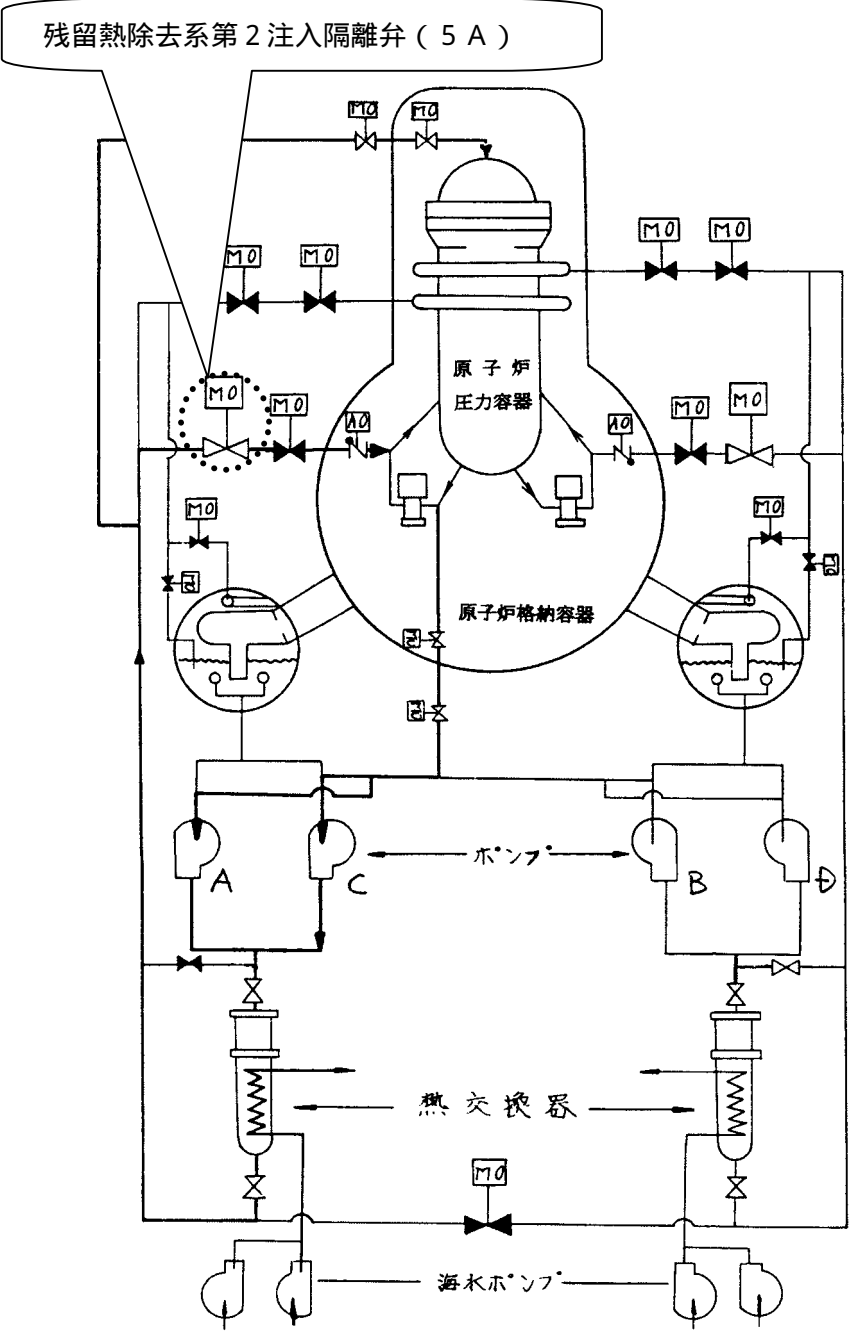
残留熱除去系は , 原子炉を停止した後に , 炉心より発生する崩壊熱を除去・冷却するための系統で , 冷却材喪失事故時には非常用炉心冷却系 (E C C S) や原子炉格納容器を冷却する系統として機能するように設計されています。

第 2 注入隔離弁は , 原子炉停止時に崩壊熱を除去する時に系統を流れる水の流量調整を行います。

- 5 . 所 見 :
- ・ 残留熱除去系 (A) 第 2 注入隔離弁 (5 A) を点検していたところ , 弁体と弁座が浸食されていることが発見されました。
 - ・ 本事象は , 系統を流れる水により浸食されたものと推定され , 弁体および弁座について摺り合わせを行いました。
 - ・ 浸食は軽微なものであり , 弁の機能に影響を与えるものではありませんでした。

* 摺り合わせ : 研磨材を塗布し , 工具を使用して弁体と弁座を研磨して , 弁体・弁座の接触を確保する作業である。

残留熱除去系系統図



残留熱除去系

残留熱除去系第 2 注入隔離弁 (5 A) 構造図

